

文部科学省 医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成  
地域躍動型専門医養成一貫教育プログラム 主催  
慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター 共催

# 医学研究のための生物統計スキル JMP 活用法セミナー(基礎編)

日時: 平成 22 年 12 月 8 日(水) 18:00~20:30

場所: 新教育研究棟4階 講堂3(慶應義塾大学信濃町キャンパス)

対象: どなたも参加できます(特に専修医の参加を歓迎します)定員50名

大規模臨床試験のデータ解析など、高度な統計処理向けのソフトウェアとしては SAS が世界標準ですが、プロ以外には敷居が高い面があります。一方 JMP(「ジャンプ」と読みます)は、統計専門家ではない一般の医師・研究者が、自身で手持ちデータの傾向や意味を効率的かつ容易に読み取り、研究の方向性を探る目的に適した、ユーザーフレンドリーな統計解析ソフトウェアです。今回は JMP の基礎編として、基本的な使い方から医学領域のサンプルデータを用いた解析方法までを、わかりやすく解説します。

- ・ JMP はサイトライセンス(Win, Mac)により、慶應義塾所属の大学学生/教員/研究員/非常勤講師/職員は無償で利用できます。インストール用メディアは信濃町 ITC で貸し出しています。(詳細は下記 URL をご参照下さい)

<http://www1.sc.itc.keio.ac.jp/software/soft.html#JMP>

- ・ 本セミナーはいわゆる”hands-on セミナー”ではありませんが、お持ちのノート PC に JMP をインストールして持参された方は、講師の解説に沿って、その場で実践して頂くことができます。

<講師> 勝村 裕一 (SAS Institute Japan 株式会社 JMP Japan 事業部)

<内容> 1変量の分析(分布)、2変量の分析(散布図、相関、単回帰)、群間比較(t検定、Wilcoxon 検定、多重比較)、ほか

<申込> 12月6日(月)までに [med-srk-center@adst.keio.ac.jp](mailto:med-srk-center@adst.keio.ac.jp) まで Eメールで氏名(ふりがな)所属、職位(院生・学部生は課程・年次)をご連絡下さい。先着50名  
右のQRコードからアドレスが読み取れます。



<アクセス>

総武線「信濃町」駅、徒歩 1 分

都営大江戸線「国立競技場」駅(A1 番出口)徒歩 5 分

<お問い合わせ>

慶應義塾大学医学部専修医研修センター・津田  
03-5363-3249(ダイヤルイン)



★文部科学省『医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成地域躍動型専門医養成一貫教育プログラム』について:

本事業は、高度医療を実践し、地域の第一線で躍動できる優れた専門医を育成することにより、地域医療機関への優れた医療人材の安定供給を確保し、また大学病院における臨床研究の活性化を図ることを目的としています。